

求人面談の予約方法

次の要領のEmailによりご予約下さい。日程調整後、1日以内に面談確定日時を返信致します。

宛先: kuro@cntl.kyutech.ac.jp , hashimoto@cntl.kyutech.ac.jp

件名: 求人面談予約(会社名)

内容:

(1) 会社名:

(2) 面談者

氏名:

所属:

電話:

Email:

(3) 面談開始希望時刻(複数ご提示下さい)

第1希望: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時~〇〇時

第2希望: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時~〇〇時

第3希望: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時~〇〇時

(4) その他(コメント等)

なお、次の点にご留意下さい。

[1] 面談時間: 1社15分程度, 午前9時~12時または午後13時~16時30分

[2] 面談場所: 黒木教員室(教育研究4号棟2階, 正面玄関横の階段を上がり左2番目の部屋)

(<http://kurolab.cntl.kyutech.ac.jp/~kuro> の「マップ」参照)

[3] 面談書類:「面談票」および「卒業生アンケート」にご記入の上, ご来室時または事前にE-mail等によりご提出下さい。

[4] 緊急の場合または1日以内に返信が無い場合は次の窓口にご連絡下さい。

機械知能工学科 制御工学教室 事務室 渡部

電話: 093-884-3103

Email: \hashimoto@cntl.kyutech.ac.jp

受付時間: 午前:10時から12時および午後13時から16時30分

知能制御工学コース 面談票

受付日	平成 年 月 日	面談日	平成 年 月 日	受付番号	
会社名					
業種					
来校者	氏名	部署	電話	Email	
採用担当者	氏名	部署	電話	Email	

1 募集内容

		推薦応募	自由応募
区分		<input type="checkbox"/> 知能制御工学コース <input type="checkbox"/> 機械知能工学科 <input type="checkbox"/> 機械系 <input type="checkbox"/> 電気系 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 機械系 <input type="checkbox"/> 電気系 <input type="checkbox"/> 制御系 <input type="checkbox"/> 情報系 <input type="checkbox"/> その他()
求人数		学部 人 <input type="checkbox"/> 修士 人 <input type="checkbox"/> 学部または修士 人	学部 人 <input type="checkbox"/> 修士 人 <input type="checkbox"/> 学部または修士 人
職種			
申込開始		平成 年 月 日	平成 年 月 日
申込締切		平成 年 月 日	平成 年 月 日
申込方法		リクナビ その他()	リクナビ その他()
説明会(月/日)		/ 参加必須	/ 参加必須
工場見学(月/日)		/ 参加必須	/ 参加必須
試験日(月/日)		/	/
試験内容	筆記試験	SPI 一般 専門 その他()	SPI 一般 専門 その他()
	面接試験	技術 回, 人事 回, 役員 回, その他()	技術 回, 人事 回, 役員 回, その他()
合否連絡		最終試験から 約 日後	最終試験から 約 日後
追加募集			
ドクター採用の可否			
女子学生採用の可否			
留学生採用の可否			
勤務地			
本年度採用予定		人(内、本学 人、本コース 人)	人(内、本学 人、本コース 人)
前年度採用実績		人(内、本学 人、本コース 人)	人(内、本学 人、本コース 人)
前年度までの採用実績		本学 人、本コース 人	
インターンシップ等の有無			
希望する人物像 (成績, 能力, 性格, 年齢等)			
備考 (補足事項などあればご記入下さい。)			

※ 不明な箇所は未記入で結構です。ご来室時持参または事前のEmail等によりご提出下さい。

「知能制御工学コースの教育」に関する卒業生アンケート

知能制御工学コースでは、下記の技術者像(ディプロマポリシー)と学習・教育到達目標を設定して教育を行っています。技術者像とは本コースの卒業生が卒業から数年後までに技術者として修得して欲しい能力を示し、学習・教育到達目標は在学時に修得すべき能力を表しています。

つきましては、皆様がお考えになる各項目の重要度(最重要◎、重要○、既定(空白))を下表の右欄にご記入下さいますようお願い致します。

平成 年 月 日

氏名(無記入でも結構です)		本学卒かどうか (本学卒は○)	
会社名(または所属)		学部卒業年度	
職種・業 種等	制御、電気、機械、情報、プラント、鉄鋼、自動車、官公庁、大学・研究所、 その他()		

技術者像(ディプロマポリシー)

重要度

				重要度
知識・理 解	【専門基礎知識・ 理解】	(DP1)	計測制御に関する「ものづくり」を担う専門家として産業界のニーズに答えるための基礎能力を修得している。	
	【多様性ある文化 等の知識・理解】	(DP2)	自然・人文科学の知識を計測制御工学に応用できる能力を修得している。	
	【工学・技術と社会 関連知識・理解】	(DP3)	計測制御工学の実践が社会に及ぼす影響を理解できる能力を修得している。	
汎用的 技能	【基礎的な問題解 決スキル】	(DP4)	計測制御システムを創造する上での企画・発想・問題解決能力を修得している。	
	【コミュニケーション スキル】	(DP5)	背景や文脈を理解・要約して適切に説明できる日本語能力を修得している。	
態度・志 向性	【技術者の基本的 態度・志向】	(DP6)	社会のニーズに基づき計測制御工学の社会への貢献を考える能力を修得している。	
	【自律性】・【チー ムワーク志向】	(DP7)	チーム活動を通じ、計測制御工学のグローバルな展開・応用が可能な能力を修得している。	

学習・教育到達目標

重要度

				重要度
(A)	国際的に通用する教養・倫理を修得する。	(A-1)	「技術に堪能なる士君子」として世界で活躍するため、国際性・社会性を有する深い教養と技術倫理を身に付ける。	
(B)	自然現象を科学的に理解するための能力を修得する。	(B-1)	工学基礎科目を学習することにより、自然現象を科学的に理解する能力を身につける。	
(C)	問題発見能力や問題解決能力を修得する。	(C-1)	機械工学、計測・制御工学、電気工学、情報工学をバランスよく学習することにより、工学システムに対し柔軟な発想で取り組める能力を身につける。	
		(C-2)	実験科目や演習科目を通して問題発見能力・解決能力を身に付ける。	
		(C-3)	実験における少人数教育により、問題解決に必要なチームワーク能力を身に付ける。	

その他、本コースの教育についてご意見、ご要望などあればご記入下さい。

--